

1.実習前にどんな目標を立てて臨んだか

「実習校の生徒たちと良好な関係を築く」という目標を立てて臨んだ。結果から言うと、ほとんど達成できたと思う。実習生が1人しかいないということで少し不安もあったが、1日目から積極的にコミュニケーションを取るように心掛けていたら、多くの生徒たちと話すことができた。しかし、中には数名話しかけても嫌な顔をする生徒もいたが、授業中など質問してきたり、こちらの発問に対しても答えていたので、大丈夫だと思う。多分「先生」という存在が嫌いな生徒だと思うので、自分が実際に教員になったときにはこういった生徒への対応も考えなければならない。

2.授業について

授業自体は担当の先生がいつも使用している（学年で共有）ワークプリントを中心に行わせていただいた。内容は1つ前の授業の終了時に配布し、プリントにある課題（意味調べ）を宿題とし、授業の開始時に予習チェックを行い、そのあとめあてに沿った課題（例えば「〇〇地方の自然・農業・工業についてキャッチフレーズをつけてみよう」など）を与え、個人で考えさせて、それを班で共有させる。たまに10分間ほどビデオを視聴させて、最後にはまとめと感想を書かせるといったものである。1単元を2つに分けて行い、3時間目には確認テストを行っているので、そこで知識については補うことができる。生徒たちが積極的に班活動などを行っていたのは、普段、先生方が授業規律をしっかりしていたり、課題の内容にも工夫されているからだと思う。

実際に教壇に立って強く感じたことは3点ある。まず1つ目に、時間配分の難しさで予定していたところまで進めなかったときの修正や、思いのほか生徒の考える時間が足らなかったときなどがあり、臨機応変な対応が必要だと感じた。また、50分と45分の5分の差がとても大きく感じた。次に2つ目は導入の大切さで、生徒の興味・関心をひきつけるには、まず導入が大切で、ここをおろそかにしてしまうと私語が多くなったり、寝る生徒が多くなる。身近な課題などに関連づけた導入などは、生徒の心をつかみやすい。最後に3つ目は、寝る生徒や全く授業に参加しない生徒への対応で、その生徒ばかり声をかけていたら授業が進まないの、2～3度声をかけてダメだったら放置してみたり、授業の準備をするまで授業をストップさせると周りが注意しはじめる。ずっと寝ている生徒は他に問題（夜中まで起きているなど）があると感じた。また他にも先生方から「メリハリをつけた方がいい」とご指摘いただいた。書かせるなら書かせる、聞かせるなら聞かせる、行動を2つ以上同時にさせないように心掛けていきたい。

3.生徒との関わりについて

2週目から朝礼と終礼のHRをさせていただいて感じたことは、朝のテンションは天気によって左右されや

すいということで、雨の日は気持ちが悪いくらい静かだった。給食もクラスで食べたので、生徒と混ざって話しをしながら食べたので、私自身楽しかったし、生徒たちも最終日に楽しかったと言ってくれた。他にも学年集会でスピーチさせていただいて、2年生の職業体験が終ってすぐだったので、私が教員を目指した理由を5分ほど話した。生徒たちからは「眠たくなった」と言われたり、「感動した」と言ってくれたり、様々な反応があった。生徒の中に教員になりたい生徒がいて、私の話をモチベーションとしてがんばると言ってくれたのが本当に嬉しかった。

部活（柔道部）へは、週に3~4回ほど参加し、生徒たちと混ざってしっかりと稽古をつけた。あいさつや礼ができていない生徒が多くいたので、指導や注意を行った。私が教員になったときは、徹底して教えていこうと思った。委員会活動も1度参加し、風紀委員会ではポスターを作成した。他には1年生のクラスマッチ（ドッジボール）にも参加し、ボール拾いや白線を引く作業などを手伝い、行事の裏側の先生方の大変さを実感することができた。

4.教職員との関わりについて

生徒指導や部活動、その他の業務などで忙しいにも関わらず、嫌な顔ひとつせず私に時間を作っていただき、授業が終るたびにフィードバックやアドバイスをしていただき、休み時間や放課後には、講師時代のお話や、これから教員を目指す上でのアドバイスなどをしていただいた。私も何かお返ししたかったので、掃除をしなかった日には放課後教室の掃除を行うなどした。先生からそれに対して感謝のお言葉をいただき、将来こんな先生になりたいと強く思った。

教頭先生には毎朝出勤簿への押印チェックをしていただいていたが、毎回「がんばりや」と声をかけていただき、授業を見に来てくださったときもフィードバックとアドバイスをいただいた。他にも、授業見学をお願いさせていただくと全員の先生方が快く受け入れてくださり、多くの授業を見学することができた。研究授業の指導案を配布した際も激励のお言葉を多くの先生方からいただき、嬉しかった。

5.今後の課題・展望

今までとは全く違った形の授業だったので、戸惑う部分はあったが、時代に沿った教え方をしていたので参考にさせていただき、「教える」よりも「考えさせる」を中心とした授業作りを研究していきたい。また生徒指導について、ほめ方や怒り方など、生徒のことをよく考えた方法を心掛けていきたい。これは実際に授業をしてみて感じたことだが、同じ内容の授業を1日3クラスで行う場合のモチベーションの保ち方の工夫も考えなければならないと感じた。1日でも早く一人前の立派な教員になれるようにがんばろうと思う。